

1

どうやって勉強すればいいの？

CFP®試験対策講座の受講

学習方法

実施機関	日本FP協会認定教育機関
受講形態	①通学／②通信(DVD・WEB・テキスト)
受講回数	1回～8回程度(1課目あたりの目安)
講座内容	基本講座・応用講座・模擬試験など 1課目から全6課目まで選択可能
継続教育単位	受講を修了すると継続教育単位を取得できる

メリット

- 短期間で計画的に学べる
- さまざまなサポートが受けられる

参照先

CFP®試験対策講座は、Myページメインメニューの「CFP®になる!」▶「CFP®資格審査試験合格に向けて」▶「CFP®試験対策講座」から検索ができます。



テキストや過去問題集で学習

6ヵ月前	テキストを一通り読む	CFP®資格標準テキスト
3ヵ月前	過去問題を試験時間内で解く	▶間違えた問題を確認し、考え方を理解する
1ヵ月前	間違えた問題だけ再度解く	▶間違えた問題を確認し、考え方を理解する ▶間違えた問題だけ正解するまで繰り返す
1週間前	再度、試験時間内で全問題を解く	



- 都合のよい時間や場所で学習できる
- 費用が抑えられる

日本FP協会が提供する、CFP®資格標準テキスト・過去問題集は日本FP協会ホームページの「FP資格取得を目指す」▶FPを学ぶ「協会が販売するテキスト・問題集のご案内」からご購入いただけます。



2

どうやって受験課目を決める？

試験日を分けて受験

試験時間1課目120分の長丁場、連続受験を避け、間隔をあけることで万全の態勢で試験に臨める

6課目を一気に受験

短期集中
最短で全課目合格を目指す

タックスプランニングを優先して受験

他の課目との関連性が高く
勉強効率が良くなる

得意課目を優先して受験

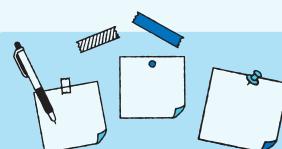
受験勉強がはかどり合格の可能性が高まる

3

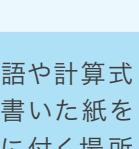
いつ、どんな時に勉強する？



時間を決めて、休憩をとりながら集中学習。
模擬試験や集中講座の受講



学習を日常生活に取り入れる



用語や計算式を書いた紙を目に付く場所に貼って、いつでも反復学習



すきま時間を利用

通勤・通学などの移動時間も徹底利用

出勤前の30分、就寝前の30分で毎日学習。就業前の15分で新聞やインターネットで時事問題対策

過去問題やCFP®試験合格者の勉強方法などCFP®試験に役立つ情報は、日本FP協会ホームページ・Myページでご覧いただけます。

CFP®資格の概要を知りたい方はこちら

日本FP協会ホームページ

▶「FP資格取得を目指す」
▶「CFP®資格とは?・CFP®資格チャレンジガイドンス・CFP®認定者インタビュー」ほか



最新の試験問題はこちら

Myページ メインメニュー

▶「CFP®になる!」
▶「CFP®試験過去問題ピックアップ解説!・CFP®試験問題・模範解答・合格ライン・レビュー」ほか



合格体験談はこちら

FP Journal Online

▶連載コーナーから探す
▶「CFP®試験合格への道」

